



グラウンドゴルフ

活動名	グラウンドゴルフ			
概要 (セールスポイント)	木製のスティックと専用のボールを使い、所内に設置するコース（8ホール）をまわり、ホールポストと呼ばれる円の中にボールを何打で入れることができるかを競います。自然に触れながら、仲間と一緒に活動する楽しさや、個人で打ち方を工夫してスコアに挑戦する活動です。			
諸条件	場所	グラウンドゴルフコース	対象	小学生から大人まで
	所要時間	1時間～2時間	人数	1グループ5人程度まで
	時期	全シーズン	天候	小雨可（荒天時は相談）
活動の 教育的効果	(1)ゲームを楽しみながら、各自のスコアを競う楽しさを味わうことができます。 (2)グループ活動とすることで、協調性を育むことができます。			
準備する物	青少年交流の家が貸し出す物		個人・団体が準備する物	
	<input type="checkbox"/> 木製スティック（25本） <input type="checkbox"/> 子供用木製スティック（10本） <input type="checkbox"/> ボール（50個） <input type="checkbox"/> スコアカード②		<input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> 雨具（雨天時） <input type="checkbox"/> 虫除けスプレー（季節に応じて）等	
活動内容 (手順)	所要時間	項目	内容	
	事前	グループ編成	<input type="checkbox"/> 事前にグループ編成を行う。(1グループ4-5人程度)	
	活動前	職員との打ち合わせと準備	<input type="checkbox"/> コース、人数、安全指導等を確認する。 <input type="checkbox"/> 用具を借りる。 (スコアカード・スティック・ボール)	
	10分	活動方法の説明と安全指導①	<input type="checkbox"/> 集合・体調確認 <input type="checkbox"/> スコアカード・スティック・ボールの配付 <input type="checkbox"/> 活動方法の説明 ・1番ホールから8番ホールまで順番に回る。 <input type="checkbox"/> 安全の指導 ・スティックを振る時は、周囲の人の動きに注意する。 ・ボールが当たらないように注意する。	
	50～90分	グループでの活動	<input type="checkbox"/> スタートの方法(バリエーション) (1)グループごとに1番ホールからスタートする。 (2)3グループに分け、1・4・7番ホールからスタートする。 (3)全体を8グループに分け、各ホールからスタートする。 <input type="checkbox"/> 8ホール終了したら、〇〇〇に集合し待機する。 ・グループでスコアカードの集計をする。	
10分	集合・片付け	<input type="checkbox"/> スコアをまとめ成績発表・まとめの話等を行う。 <input type="checkbox"/> 借用物品の個数を確認し、事務室に返却する。		
想定される リスク	<input type="checkbox"/> 振ったスティックが周囲の人に当たる。他人が打ったボールが当たる。 <input type="checkbox"/> 他団体の活動への支障になる。 <input type="checkbox"/> 転倒、木の枝等による引っかき傷 など			
指導の バリエーション	<input type="checkbox"/> ひとつのボールをグループ内で順番を決めて打ち、スコアを競う。 <input type="checkbox"/> グループの一人ひとりのスコアを集計して、グループごとの総合スコアを競う。			

※①、②は資料番号を示す

やり方の説明・安全指導・指導のバリエーション

【やり方の説明】

1. 「グループに1枚、スコアカードを渡します。」
2. 「第1番ホールから8番ホールまで、順番にまわります。」
3. 「各ホールスタート地点にはティーマットがあります。第1打はマットの上のボールスタンドに乗せて打ってください。2打目以降は止まっているところからそのまま打ってください。」
4. 「最初のホールの打つ順番はジャンケン等で決め、2打目以降はホールポストから遠い人から先に打ってください。」
5. 「2番ホール目以降は、前のホールでスコアの良かった人から打ちます。グループに同じスコアの人がいる場合は、さらにその前のホールでスコアの良かった人から打ってください。」
6. 「ボールが植え込みの中に入ってしまう、プレーが不可能になった場合は、ボールが入った地点からクラブの長さ分だけボールを移動させてからプレーしてください。その際1打プラスになります。」
7. 「打ったボールが他のボールに当たった時は、当てられたボールを元の位置へ戻してからプレーしてください（ペナルティーはありません）。」
8. 「全ホールを終えたら、集合場所（○○○）に戻って、スコアを集計してください。」

【安全指導】

1. 持ち物を確認する。
 - ・「各グループ、スコアカード、筆記具、を持っていますか。」
 - ・「1人1本ずつスティック、ボールを持っていますか（夏場は水分補給できるもの）。」
2. 周りの状況をよく見てからスティックを振る。
 - ・「スティックを振る時は、特に周りに人がいないことを確認してから振りましょう。スティックは硬い木製のため、振ったスティックが人に当たると大きなケガをさせていただきます。打つときには周りの人に聞こえるように『打ちます』と声をかけてから打ちましょう。」
3. ボールが当たらないように注意する。
 - ・「各ホールの間隔が狭いため、自分の順番を待つ時は他のホールに近づかないようにしましょう。」
4. 足元に注意する。
 - ・「芝生で見えにくいですが、地面に凹凸があるため足下をよく見てプレーしましょう」
5. 緊急な場合は先生に連絡する。
 - ・「スティックが当たってケガをしたなど、緊急な場合は近くにいる先生に連絡してください。先生は、○○○にいます。」

【指導のバリエーション】

1. 個人のスコアを競うだけでなく、グループで競うようにすることができます。
 - (1) 1つのボールをグループ内で順番を決めて打ち、スコアを競う。
 - (2) グループの1人ひとりのスコアを集計し、グループごとの総合スコアを競う。
2. グループのチームビルドを目的とする場合は、活動後にねらいに応じた振り返りを行います。

例 他者理解→チームの雰囲気盛り上げたのは誰ですか、メンバーのどんな言動が嬉しかったですか